



津和地島

TSUWAJISHIMA

島へ渡るには…

三津浜港・高浜港から
津和地港までフェリーで
約2時間(高速船で約1時間)

※車両乗降は三津浜港のみ可能
※高速船の乗降は高浜港のみ可能
※フェリーの所要時間は目安なので、
詳しくはP34の時刻表をご確認ください

太陽の光とおだやかな気候 知る人ぞ知る たまねぎ島

忽那諸島の最北西にあり、山口県、広島県との県境に位置する島。かつては参勤交代で上下向する船の接待を行うため、松山藩主の御茶屋が置かれ、多くの船が寄港して繁栄していた。歴史の重みを感じられる、平穏で人情に溢れたのどかな島で、美しい自然と季節折々の旬の海の幸・山の幸が、訪れた人々を魅了する。



TSUWAJISHIMA PLAY



たまねぎ島をポタリング

高低差が少なく、全周7.7kmほどなので、お散歩感覚でサイクリングを楽しめる。
見る場所で全く異なる景色、聞こえてくる波や風、鳥の声を楽しみながら巡ってみよう。

天然料理 亀川旅館

てんねんりょうり かめかわりょかん

心のもったもてなしが日頃の疲れを癒してくれる宿。地元で獲れた天然魚を盛り込んだ女将自慢の料理は、食事のみの利用も可。

◎ 松山市津和地724
☎ 089-999-0922
◎ IN/OUTは船の発着時刻に合わせる
◎ なし ◎ 1泊2食付8,250円

ランチ
1,100円!
(吸物付)



里島ツーリズムレンタサイクルは
ここで借りる! ※詳しい情報はP20へ



津和地港「海の駅」



瀬戸内のエーゲ海を 見に行こう! ~津和地ウォーク~

天然の素材を使った料理を堪能したあと、徒歩やレンタサイクルを利用して島内を散策しよう。

◎ 松山市津和地 ☎ 089-999-0922(亀川旅館) ※参加者は帰りの旅客&自転車の運賃無料(年間上限あり)



瀬戸内の他の島々を眺めながらのんびりと



八幡神社

はちまんじんじゃ



◎ 松山市津和地1422
◎ 参拝自由

大三島から合祀した大山積命などを祀っている。嘉保元年(1094)に藤原親朝が八幡かみを六島へ遷し祀ったのが始まりともいわれ、はじめは島の西側の氏神鼻に祀られたが、人の居住地の変化とともに現在の地に移されたといわれている。

たまねぎ畑

たまねぎばたけ



◎ 津和地島一帯

みかんを栽培していた段々畑を生かし、極早生の玉ねぎの栽培に力を入れている。全国区のブランドとして流通しており、のどかな畑の風景が広がる。

平和の碑

へいわのひ



◎ 松山市津和地 ◎ 見学自由

終戦間近に米軍機の攻撃を受けた日本の輸送船が津和地島の浜に座礁。島民総出で救助にあたり、戦後に犠牲者を弔う碑が建立された。

常燈の鼻

じょうとうのはな



◎ 松山市津和地 ◎ 見学自由

内海航路の整備の一環として津和地港の入口・島の東の出崎に常夜燈を設置した。以来、この場所を「常燈鼻」と称するようになったという。

二神島

FUTAGAMIJIMA

島へ渡るには…

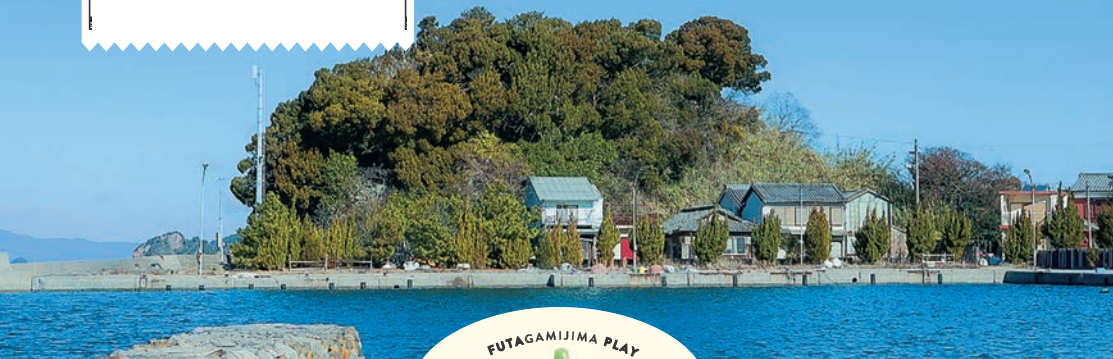
三津浜港・高浜港から
二神港まで

フェリーで約1時間20分
(高速船で約40分または約1時間15分)

※車両乗降は三津浜港のみ可能
※高速船の乗降は高浜港のみ可能
※フェリーの所要時間は目安なので、
詳しくはP34の時刻表をご確認ください

二つの神が宿る心地よい懐かしさを感じる島

忽那諸島の西部にある細長い島。島にある円錐形状の2つの山の頂を神と見立てて崇め、二神と称したことが島の名前の由来とも言われている。14世紀に長門国の豪族・豊田氏の一派が移り住み、二神氏と名乗ったとされており、島には600年にわたる二神家代々の墓が残る。島内の集落には、どこか昔懐かしい雰囲気が漂う。



FUTAGAMIJIMA PLAY



ここでしか見られない貴重な植物たち

過去にアメリカの雑誌で、「日本古来の美しさを残したパラダイス」と紹介された二神島。
県指定の天然記念物・ビャクシンの群生や、樹齢130年を超える巨大サボテンなど、二神島ならではの自然美がある。

📷 ビャクシン(イブキ)



島内でこれだけの群生を形成しているのはめずらしく、県の天然記念物に指定されている。中には、推定樹齢300年を超える大木もある。

◎ 松山市二神

📷 大サボテン

おおさぼてん

樹齢130年を超え、高さ5mにもおよぶ大サボテン。昭和42年(1967)に高松宮殿下ご観覧され、記念碑がたてられている。

◎ 松山市二神
※個人宅の庭に生えているので、家主の許可を得てから見学を

近くで見ると大迫力



RECOMMEND PLAN

1日でレトロな2島をしま巡り

せっかく行くなら、いろんな島を堪能したい。『津和地島』と『二神島』の2島は1日で満喫することも可能。
昔ながらの心地良さを感じる、どこか懐かしいレトロな風景に時間を忘れ、心癒される。

MODEL COURSE

モデルコース

1	9:10 三津浜港発 (フェリー) 10:28 二神港着
2	10:30 二神島散策 散策 約1時間45分
3	12:21 二神港発 (高速船) 12:34 津和地港着
4	12:45 「瀬戸内のエーゲ海を見に行こう! ~津和地ウオーク~」に参加 (亀川旅館でランチ、津和地島散策) ランチ・散策 約2時間
5	14:49 津和地港発 (フェリー) 16:25 三津浜港着



📷 レトロ感満載の路地

れとろかんまんのろじ

焼杉を使った家屋や木製の消火栓格納庫など、趣ある風景が路地のそこかしこに。映画『船を降りたら彼女の島』のロケでも使われた。

◎ 松山市二神

二神島

木製の電柱



二神島



津和地島

昔のままの木製壁の民家が立ち並び、まるでタイムスリップしたかのよう



📷 宇佐八幡神社

うさはちまんじんじや



◎ 松山市二神甲570 ◎ 参拝自由

応神天皇などを祀る神社。映画『船を降りたら彼女の島』のロケ地の一つ。10月の祭礼では全国的にも珍しいおみどり神事が行われる。

📷 洞源寺

とうげんじ



◎ 松山市津和地1223 ☎ 089-999-0905、座禅体験予約 089-999-0922(亀川旅館) ◎ 通年(一週間前に要予約。参加者と住職の都合を合わせて調整) ◎ 昼食代込み1人1,800円※4人から応相談 ※参加者は帰りの旅客&自転車の運賃無料(年間で上限あり)

寛永11年(1634)開山の曹洞宗の寺院。高台にある境内からの景色は素晴らしく、集落越しに怒和島まで見渡せる。自分と向き合える座禅体験もあり。





怒和島

NUWAJIMA

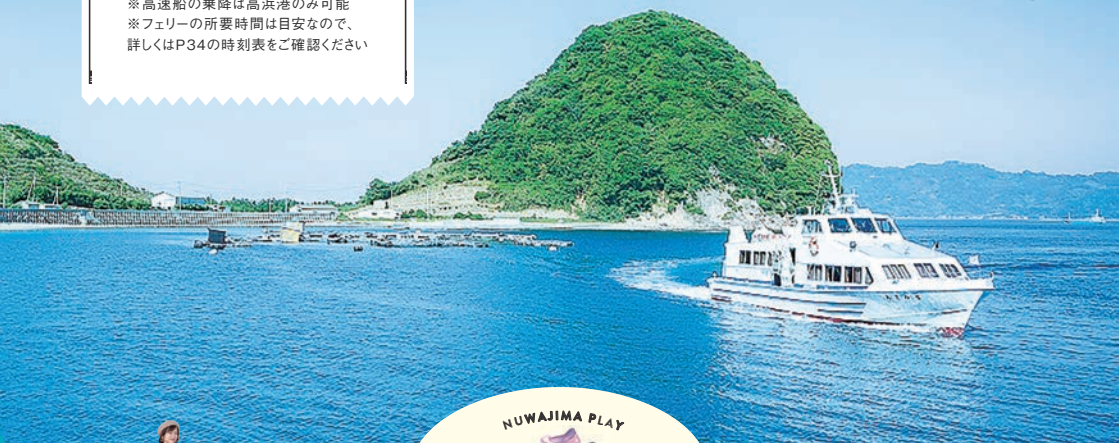
島へ渡るには…

三津浜港・高浜港から
上怒和港・元怒和港まで
フェリーで約2時間(高速船で約1時間)

※車両乗降は三津浜港のみ可能
※高速船の乗降は高浜港のみ可能
※フェリーの所要時間は目安なので、
詳しくはP34の時刻表をご確認ください

農業と漁業を両立する 働き者の島

忽那諸島の中で広島県に一番近い島。
元々一つだった集落が、豊臣秀吉の四国
攻めで焼き払われた際に、今の上怒和(か
みぬわ)と元怒和(もとぬわ)に分かれたと
もいわれている。島民の多くは農業を営み
つつ漁業権を持ち、「日本一の働き者の
島」と言われる。山では種類豊富な柑橘や
玉ねぎを栽培。遊漁案内もある。



NUWAJIMA PLAY



携帯を置いて、ただのんびり散歩する

道がきれいに整備されているので、サイクリングやウォーキングに最適。

多島美が堪能できる絶景ポイントはもちろん、畑や漁港の様子を眺めながら、島の人の生活の様子に想いを馳せてみて。

しまの大学

しまのだいがく

磯遊びや釣り、クルージングを楽し
んだり、瀬戸内海で獲れた魚の料理
を味わったりするなど、怒和島の生
活を体験できる。2人から応相談。参
加希望日の2週間前までに予約。

◎ 松山市上怒和
☎ 090-3182-3956(田中政利)
◎ 通年(11~2月は休業の場合あり)
◎ 1人3,000円(税込)



上怒和エリア



2エリアあるよ



元怒和エリア

怒和地蔵

ぬわじぞう



◎ 松山市上怒和 ◎ 見学自由

怒和島出身の木彫作家・たなかあつしさんが、優しさに満ちた島の人々を思っ
て制作。握手をする
と、仲直りができる
といわれている。

丸子鼻

まるこのはな



◎ 松山市上怒和 ◎ 散策自由

丸く突き出した形の
岬。丸子鼻が東の風
を受け止めるので、
湾内は静かで穏や
かな海域となっており、アワビの養殖が
行われている。

クダコ島

くだこじま



◎ 松山市宇和間

中島と怒和島の中間
にある孤島で、瀬戸
内海屈指の漁場とし
て有名。地形を巧みに
利用した城郭で、島
全体が自然の城塞
だったことが伺える。

若宮八幡神社

わかみやばちまんじんじゃ



◎ 松山市元怒和字宮浦甲1711 ◎ 参拝自由

島の中で最初に集
落ができた場所とさ
れる宮浦地区にある
神社。集落が二つに
分かれた今も、島の
総鎮守として静かに
海を見つめている。

